

平成 22 年度国立保健医療科学院第 3 回研究倫理審査委員会議事要旨

1. 日 時 平成 22 年 9 月 8 日 (水) 10:00~10:45

2. 場 所 国立保健医療科学院 特別会議室 (4 階)

3. 出席者 [委員] 保健・医療分野及び自然科学面の研究者 岡崎委員
人文社会科学及び倫理・法律分野の有識者 小林委員
市民の立場 浦郷委員
本院職員 緒方委員長
" 牛山副委員長
" 大澤委員
" 横山委員
" 樺田委員
" 土井委員
" 今井委員
" 筒井委員

計 11 名

4. 議 題

- (1) 申請事案審議
- (2) その他

5. 議事要旨

(1) 申請事案

① 申請者：生活環境部 主任研究官 山口 一郎

議題名：放射線照射歯における EPR 信号一線量関係の確立に関する研究

- ① 申請者 1 名より申請案件についての説明があった。(生活環境部 山口 一郎)
- ② 委員長及び各委員より申請案について質疑応答が行われた。
- ③ 審議の結果、条件付き承認となった。(以下のコメントに対して研究計画等を修正した文章を提出してもらうことを条件に、承認。)

① 申請者：生活環境部 主任研究官 山口 一郎

本研究は、放射線を照射した歯で、電子スピン共鳴信号と線量の関係を調べることが目的とした調査である。

本件について委員から主に以下のような意見が出された。

- 1. 対象者(実験協力・歯牙提供)への説明書をもっとわかりやすいものにすること。
- 2. 実験協力の説明書に、協力者が口を開けて保持しなければならない時間を記載すること。
- 3. 照射する電磁波が安全な範囲であるということを示す論文やガイドライン文書などを提出すること。
- 4. 予期しない事態が発生した際の緊急対応として、当院口腔保健部の職員と連携すること。

それらを訂正した書類を後で委員長、副委員長に提出して承認を受けること。
これを満たすことを条件に「条件付き承認」とする。

(2) その他

平成22年度定例会開催予定の報告があった。

以上

(照会先)

国立保健医療科学院総務部総務課 吉田、小池

電話 048-458-6111

(内線) 2413、2414